蒲郡市立蒲郡中学校

＜１１月１９日＞

授業名人の曽田隆之先生（元蒲郡市立蒲郡南部小学校長）をお招きし、若手教師による中１数学『２つの数量の関係を調べよう』の授業公開を行いました。日常生活の中にも反比例の関係があることを見出し、問題を解いていく授業でした。他校からも５名の教師の参加がありました。

協議会では、生徒の追究意欲が高まる課題設定であったか、基礎的・基本的な知識や技能を活用させる授業であったかについて話し合われました。

曽田先生からは「授業を終えた子どもたちから『なるほど！反比例なんだ』という納得の声がでなければ授業の意味がないのではないか。限られた授業時間の中で子どもたちの力を伸ばす最善の指導を心がけたい」というご指摘をいただきました。また、研究授業のあり方について、「厳しさをもって、ものを言い合える教師集団でありたい。研究授業は、個人で考えたことをやればいいのではない。教科部会や研究部で中身を十分に吟味しなければならない。研究の考え方が授業に反映されているか検証する基本を大切にしたい」などのご指導をいただきました。

＜１月・２月＞

いくつかの授業を曽田先生に個別に見ていただきました。授業をよくするためのアドバイスをいただき、個々の授業改善に生かすことができました。また、２月下旬には、１年間のまとめの講話を予定しています。